



# 2017年3月期第2四半期 決算説明会資料

(2016年4月1日～2016年9月30日)

株式会社マンドム  
(証券コード 4917)



## 目次

1. 2017年3月期第2四半期 連結業績概要
  2. 連結売上高
  3. 連結段階利益
  4. 事業推進の概況
  5. 2017年3月期 連結業績見通し
- 参考資料

# 1. 2017年3月期第2四半期 連結業績概要

(単位：百万円)

	第 2 四 半 期					
	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比	前期レート 換算比	当初 計画比
売上高	42,325	41,941	383	100.9%	105.6%	101.7%
営業利益	5,684	5,354	330	106.2%	—	129.2%
経常利益	6,027	5,812	214	103.7%	—	128.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,037	6,015	▲ 1,977	67.1%	—	139.2%

## 2. 連結売上高

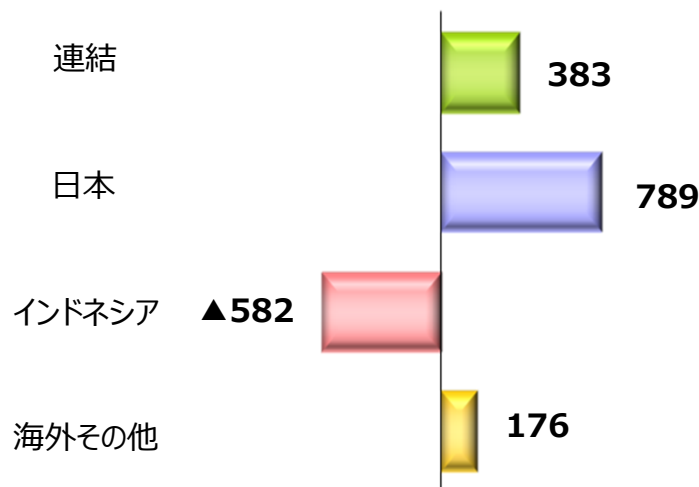
### 2-1.所在地別売上高

(単位：百万円)

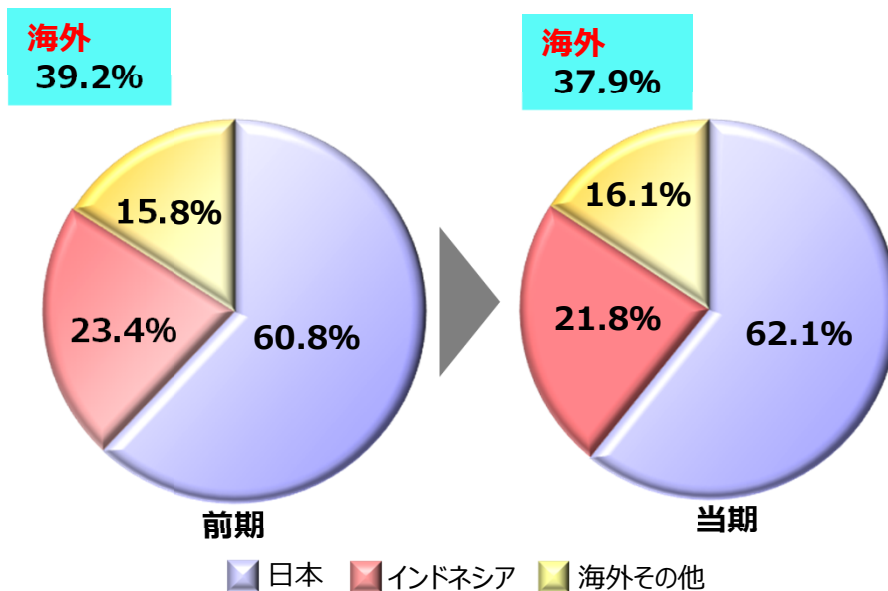
	第 2 四 半 期			
	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	42,325	41,941	383	100.9%
<b>日本</b>	26,269	25,479	789	103.1%
<b>インドネシア</b>	9,226	9,808	▲ 582	94.1%
<b>海外その他</b>	6,829	6,652	176	102.7%

### 2-2.所在地別売上高 同期増減額内訳

(単位：百万円)



### 2-3.所在地別売上高 同期構成比推移



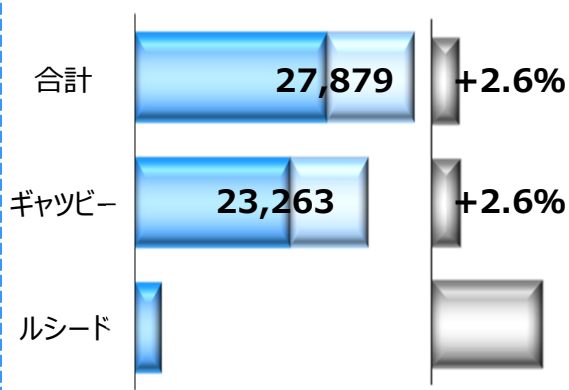
## 2. 連結売上高

### 2-4. 事業別売上高

(単位：百万円)

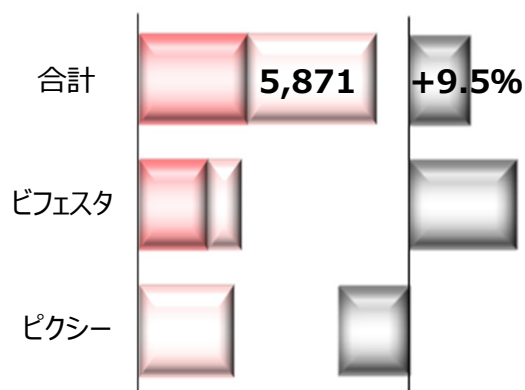
	第 2 四 半 期			
	2017/3期	2016/3期	増減額	同期比
売上高	42,325	41,941	383	100.9%
<b>男性グルーミング事業</b>	27,879	27,181	698	102.6%
ギャツビー	23,263	22,678	584	102.6%
<b>女性コスメティック事業</b>	5,871	5,362	508	109.5%
<b>女性コスメタリー事業</b>	4,588	4,792	▲ 204	95.7%
<b>その他事業</b>	3,985	4,605	▲ 619	86.6%

#### 男性グルーミング事業



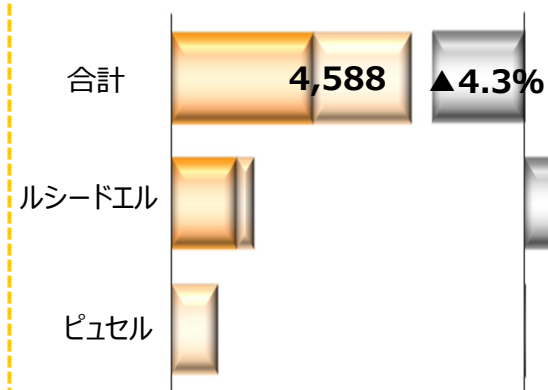
■ 国内 ■ 海外

#### 女性コスメティック事業



■ 国内 ■ 海外

#### 女性コスメタリー事業



■ 国内 ■ 海外

### 3. 連結段階利益

#### 3-1.所在地別営業利益

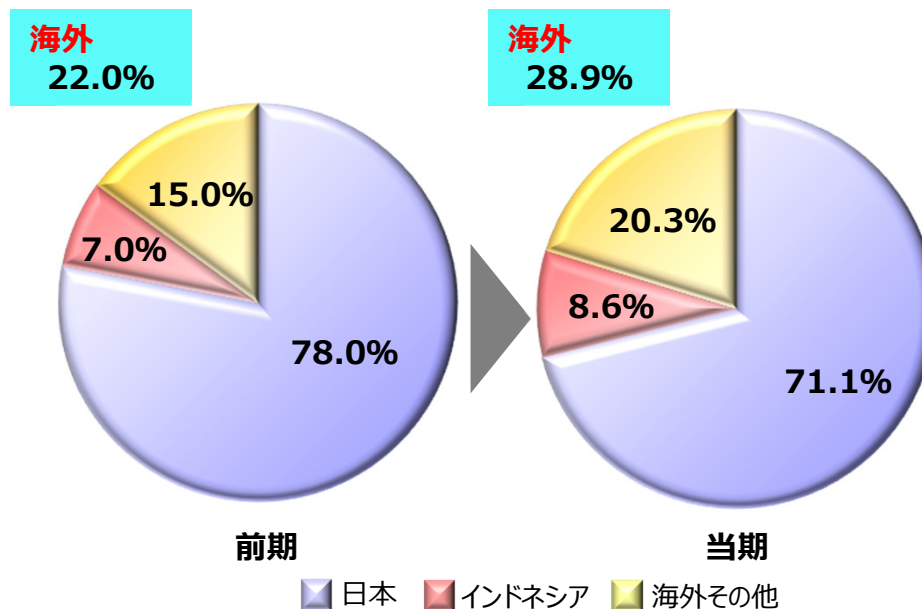
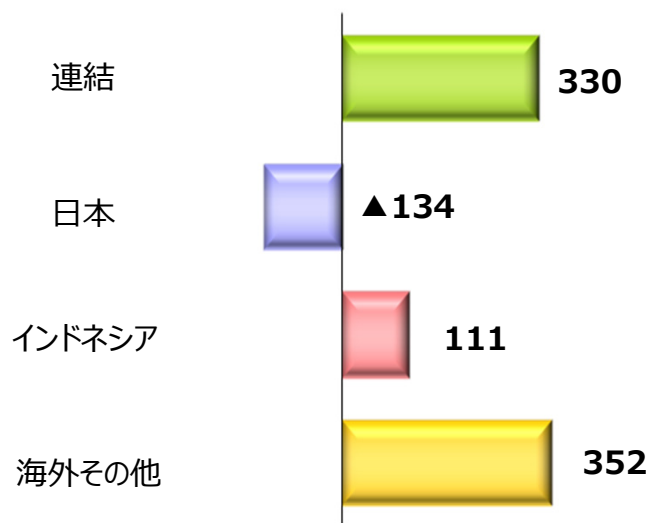
(単位：百万円)

	第 2 四 半 期					
	2017/3期		2016/3期		増減額	同期比
	実績	対売上高	実績	対売上高		
営業利益	5,684	13.4%	5,354	12.8%	330	106.2%
日本	4,043	15.4%	4,177	16.4%	▲ 134	96.8%
インドネシア	489	5.3%	377	3.8%	111	129.7%
海外その他	1,152	16.9%	800	12.0%	352	144.0%

#### 3-2.所在地別営業利益 同期増減額内訳

#### 3-3.所在地別営業利益 同期構成比推移

(単位：百万円)

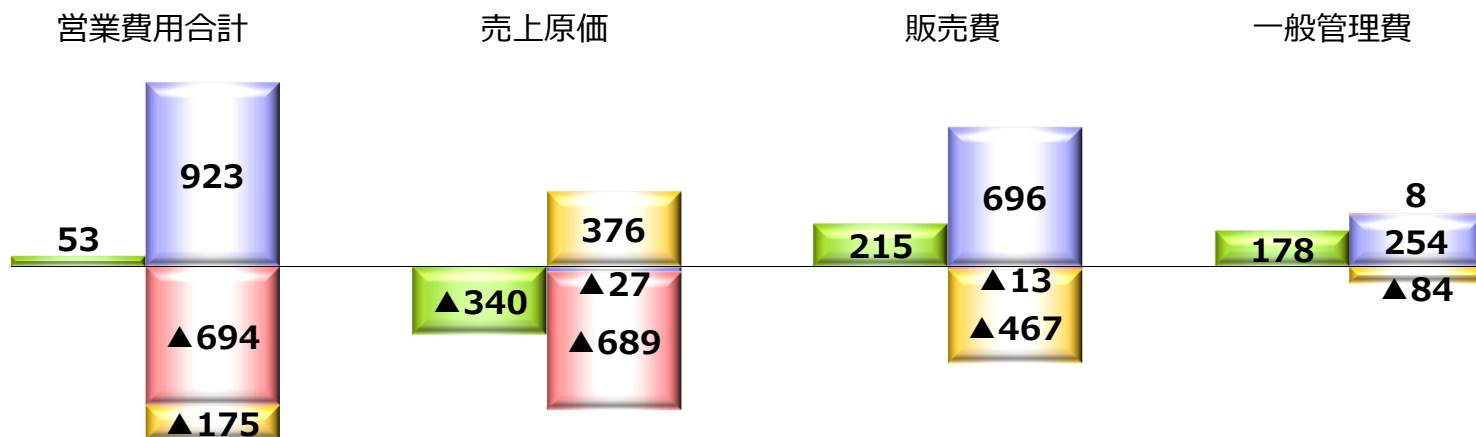


### 3. 連結段階利益

#### 3-4. 営業費用実績 同期増減額内訳

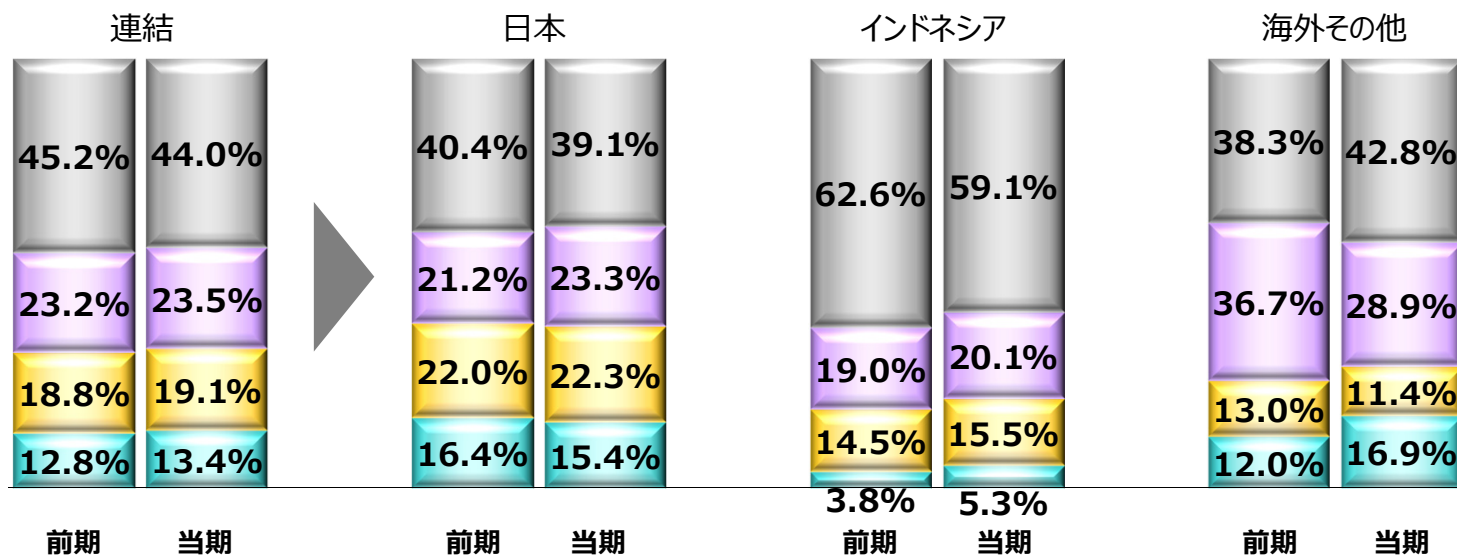
(単位：百万円)

■ 連結 ■ 日本 ■ インドネシア ■ 海外その他



#### 3-5. 営業費用・営業利益 対売上高比率内訳

■ 売上原価 ■ 販売費 ■ 一般管理費 ■ 営業利益



### 3. 連結段階利益

#### 3-6. 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)

	第 2 四 半 期					
	2017/3期		2016/3期		増減額	同期比
	実績	対売上高	実績	対売上高		
営業外損益	342	0.8%	457	1.1%	▲ 115	74.8%
経常利益	6,027	14.2%	5,812	13.9%	214	103.7%
特別損益	▲ 7	▲0.0%	3,872	9.2%	▲ 3,879	▲0.2%
税引前純利益	6,020	14.2%	9,684	23.1%	▲ 3,664	62.2%
法人税等	1,707	4.0%	1,837	4.4%	▲ 129	92.9%
当期純利益	4,312	10.2%	7,847	18.7%	▲ 3,534	55.0%
非支配株主に帰属する四半期純利益	275	0.7%	1,832	4.4%	▲ 1,556	15.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,037	9.5%	6,015	14.3%	▲ 1,977	67.1%

#### 3-7. 営業外損益・特別損益内訳

(単位：百万円)





# 4. 事業推進の概況

日本

売上高事業別構成比



※マンダム算出市場データ

## 男性グルーミング事業

### GATSBY

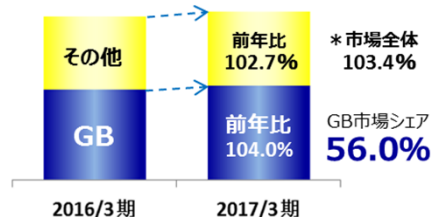
#### 【スタイリング】

「スタイリンググリース」が好調に推移。  
8月には、サラサラで流れの整ったキレイなスタイル対応の  
新スタイリングシリーズも発売。

#### 【フェイス&ボディ】

ボディペーパーを中心に、夏シーズン  
品は順調に推移。  
フェイスクアでは、肌意識の高いヤン  
グ男性向けの「つるんと肌シリーズ」を  
発売。

男性夏シーズン品市場推移 (4-9月累計)



### LÚCIDO

ミドル対応ブランドのルシードは好調。  
インバウンドの影響もあって実績好調な  
白髪染めのワンプッシュケアカラーシ  
リーズに加えて、8月からはシャンプー  
後に使用して少しずつ白髪を目立た  
なくする「ボリュームアップカラー  
トリートメント」を発売。



ワンプッシュケアカラー



ボリュームアップ  
カラートリートメント

## 女性コスメティック事業

### Bifesta

ビフェスタ

引き続き好調なビフェスタブランドから、  
伸長中の泡洗顔アイテム「炭酸泡洗顔」  
シリーズを発売し、商品領域の拡大を  
図る。



泡洗顔

## 女性コスメタリー事業

マンダム夏のシーズン品「ハッピーデオ」  
が競合の攻勢もあり今期は苦戦。  
秋冬に向けて8月に「ディアフローラ」  
シリーズから、「フラワーボディオイル」と  
「ハンド&ネイルクリーム」の保湿対応  
アイテムを発売。挽回を図る。



ディアフローラ  
フラワーボディオイル

## 4. 事業推進の概況

### インドネシア

売上高事業別構成比



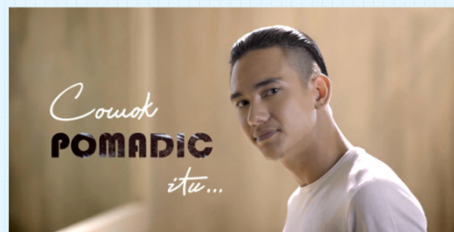
#### 男性グルーミング事業

### GATSBY

#### 【スタイリング】

スタイリングポマードが引き続き好調なため、5月からTVCMも投下。追加アイテムも発売して更なる拡売を図る。

更に、ウォーターグロス、ワックスとも前年対比で2ケタ以上の伸長。



スタイリングポマードのTVCM



同屋外広告

#### 【フェイス&ボディ】

好調なアーバンコロンのTVCMを投下。前年対比で2ケタ以上の成長。



「アーバンコロンの店頭展開

#### 女性コスメティック事業

### PIXY

主力であるツウエイケーキが、競合の攻勢もあり苦戦。6月、同シリーズの新製品「カバースムース」を発売。下期にはTVCM投下し、今後の動向に期待。



ツウエイケーキ  
カバースムース

#### 女性コスメタリー事業

### Picelle

「Pink Me」シリーズの好調さに牽引されて、主力の「ミストコロ」も堅調に推移。



「Pink Me」シリーズ店頭イベント

## 4. 事業推進の概況

### 海外その他

売上高事業別構成比



### 中国 ギャツビー、ビフェスタともに好調

ギャツビーは、主力のヘアスプレー、ワックスが2ケタ以上の伸張。  
ビフェスタはリーディング商品となった「アイメイクアップリムーバー」  
を中心に、積極的な店頭づくりとプロモーションを展開中。

### インドシナ ベトナム 2016年 6月より初の広告活動をスタート

最大都市であるホーチミン市において、BUS & TAXI の  
ラッピング広告を展開。ヘアワックスの認知度アップを図っています。  
まだ規制の厳しい現地においては、新鮮な広告媒体となっています。



### カンボジア Facebook 活用によるGATSBYファンづくり



GATSBY Facebookを通して、商品情報にとどまらず、  
生活者に対してグルーミングという新鮮なカルチャーを  
提案することで、興味を喚起し市場の掘り起しを図っています。

### シンガポール ビフェスタ 市場シェアNo.1に\*

\*Nielsen調査 期間2016年1-6月

新アンバサダーを起用したTVCMを投下。  
同時に、SNS、ラジオ、屋外広告、サンプリングイベント等の統合型マーケティングを展開しました。  
あらたなユーザーを開拓し、タイに続きクレンジング市場シェアNo.1を獲得しております。

## 5. 2017年3月期 連結業績見通し

(単位：百万円)

	上期			下期			通期		
	2017/3期 実績	2016/3期 実績	同期比	2017/3期 見通	2016/3期 実績	同期比	2017/3期 見通	2016/3期 実績	同期比
売上高	42,325	41,941	100.9%	34,474	33,137	104.0%	76,800	75,078	102.3%
営業利益	5,684	5,354	106.2%	1,715	1,239	138.4%	7,400	6,594	112.2%
経常利益	6,027	5,812	103.7%	1,872	1,602	116.8%	7,900	7,415	106.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,037	6,015	67.1%	962	367	261.6%	5,000	6,383	78.3%

### 下期見通しの与件と取組事項

#### 下期与件

- 売上**
- ー) 現地通貨安による円換算額の減少
  - ー) 日本国内フェイスケア市場における競争環境の激化
  - ー) インドネシア輸出先の市況悪化による貿易売上減
  - ＋) インドネシア火災事故による減収の反動
- 利益**
- ー) 海外におけるマーケティング費用の増加

#### 取組事項

- 日本** 効果性を考慮した、効率的なマーケティング費用の投下による着実な市場強化
- インドネシア** 女性コスメティック中心ブランド「PIXY」強化に向けたマーケティング費用の積極的投下
- 海外その他** 引き続き、各国での今後の成長加速に向けたマーケティング費用の積極的投下